

合併市町村基本計画の執行状況について

- 1 道路新設改良事業
- 2 公共下水道整備事業
- 3 中学校体育館整備事業
- 4 生涯学習センター整備事業
- 5 農道整備事業
- 6 地域交流館整備事業

1 道路新設改良事業

(進捗状況)

- ・市道10111号線については、平成21年度に一部整備が完了しており、未完了の部分については、県道の拡幅工事に合わせて改良工事を行う予定です。
- ・市道13125号線については、整備完了に向け、引き続き、用地交渉を行っています。
- ・市道13045号線、市道13047号線については、平成23年度に整備が完了しました。

<執行状況>

路線名		進捗状況	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (予定)
事業内容	市道10111号線	一部未完了	—	—	—
	市道13125号線	整備中	用地交渉	用地交渉	用地交渉
	市道13045号線・ 市道13047号線	整備完了			
	市道13127号線	未着手	—	—	—
	予 算 額	当 年 度	0	0	0
	累 計	783百万円	783百万円	783百万円	

【平成27年度の意見】

【参考—平成26年度の意見】

市道10111号線については、一部未完了ですが、県道の拡幅と連携した整備を望みます。

市道13125号線については、一部の用地取得が進まず、工事が中断していますが、生活道路としての利便性の向上を図るため、早期の開通が必要です。

市道13127号線の整備については、周辺の土地利用計画が変更されるなど居住環境の変化に伴い必要性が薄れてきています。

なお、地域内交通の更なる円滑化を図り、地域の活力を高めるため、地域内全般の路線についても、計画的に整備されることを望みます。

2 公共下水道整備事業

(進捗状況)

上河内地域内の事業認可区域面積（248.2ha）に対する進捗率は70.3%となり、計画的どおりに整備を行っています。

<執行状況>

	平成25年度		平成26年度	平成27年度（予定）
事業内容	公共下水道 污水管渠築造工事		公共下水道 污水管渠築造工事	公共下水道 污水管渠築造工事
	特定環境保全公共下水道 污水管渠築造工事		特定環境保全公共下水道 污水管渠築造工事	特定環境保全公共下水道 污水管渠築造工事
	実績		1.0ha	4.0ha
	実績累計		174.4ha	178.4ha
進捗率	69.9%		70.3%	71.9%
予算額	当年度	197百万円	113百万円	220百万円
	累積	1,550百万円	1,663百万円	1,883百万円

【平成27年度の意見】

【参考－平成26年度の意見】

公共下水道認可区域内においては、地域の生活環境の向上や自然環境の保全を図るため、一日も早い公共下水道の整備完了を望みます。

また、公共下水道への接続率を高めるため、地域と連携したPR活動を充実させるとともに、公共下水道認可区域外に対する合併処理浄化槽設置の推進など、地域全体としての環境保全に繋げていくことが必要です。

3 中学校体育館整備事業

(進捗状況)

より安全で、快適な教育環境を確保するため、平成26年7月に耐震補強工事に着工し、11月に完了しており、学校はもとより、地域開放施設として利用されております。

<執行状況>

	平成19年度から平成24年度	平成25年度	平成26年度
事業内容	・上河内中学校体育館 耐震2次診断(平成21年度)	・上河内中学校体育館耐震 補強工事実施設計委託	・上河内中学校体育館 耐震補強工事 ※平成25年度からの 繰越し
	・上河内中学校武道場 新築実施設計(平成21年度) ・上河内中学校武道場 新築工事(平成22年度)		
予算額	当年度	0	6百万円
	累計	156百万円	162百万円
			83百万円
			245百万円

【平成27年度の意見】

【参考—平成26年度の意見】

中学校体育館整備事業については、平成26年度に耐震補強工事が着工されておりますが、完了後においても生徒がより安全で快適な教育環境を確保するため、定期的な施設の点検が必要です。

4 生涯学習センター整備事業

(進捗状況)

地域のまちづくりの拠点としての機能を十分に発揮できるよう、まちづくりと人づくりの一体的推進を図るため、上河内地域自治センター、上河内生涯学習センターとの一体的整備を行うための実施設計が完了しました。

<執行状況>

	平成19年度から平成25年度	平成26年度	平成27年度(予定)
事業内容	地元住民による上河内地区拠点施設整備検討委員会との意見交換を行いながら、生涯学習センター及び地域自治センターの一体的な整備に向けて具体的な整備内容について検討(平成25年度)	地元住民による上河内地区拠点施設整備検討委員会から提出された検討報告書も参考にしながら、上河内民俗資料館との合築による上河内地域自治センター・上河内生涯学習センター改修の実施設計を実施	上河内民俗資料館との合築による上河内地域自治センター・上河内生涯学習センター改修工事
予算額	当年度	0	24百万円
	累計	0	24百万円
			364百万円
			388百万円

【平成27年度の意見】

【参考ー平成26年度の意見】

上河内生涯学習センターと上河内地域自治センターとの一体的整備については、「人づくりとまちづくりの拠点」として、誰もが安全かつ快適に利用できるよう、地域の意向を反映した施設整備を望みます。

5 農道整備事業

(進捗状況)

地域住民の社会生活環境の改善を図るため、毎年度、一定額を予算化し、計画的に農道舗装工事を行っています。

<執行状況>

	平成25年度	平成26年度	平成27年度(予定)
事業内容	農道舗装工事	農道舗装工事	農道舗装工事
実績	882.8m	678.3m	525.0m
実績累計	8,555.1m	9,233.4m	9,758.4m
予算額	当年度	23百万円	13百万円
	累計	148百万円	163百万円

【平成27年度の意見】

--

【参考—平成26年度の意見】

農道の整備は、上河内地域の主要な産業である農業をサポートするうえで大変重要であることから、今後とも効果的かつ効率的な整備が必要です。

また、整備に際しては、地元からの意見なども参考に旧土地改良区を含めた検討を行い、上河内地域全体を考えた農道舗装工事が必要です。

6 地域交流館整備事業

(進捗状況)

市民の交流拠点としての機能を維持するため、施設の維持修繕を行うとともに、利用者へのサービス向上や運営の円滑化を図るため、指定管理者と連携しながら、ホテル観察会を実施するなど、地域資源を活かした事業の充実や交流人口の増加に努めております。

<執行状況>

	平成25年度		平成26年度		平成27年度(予定)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者や地域団体等が主体的に実施する各種交流事業(ホテル観察会等)を支援 施設の維持修繕(各種ポンプ類改修工事, 洗い場サーモ付シャワー取替工事等) 施設の有効活用に向けた検討(指定管理者との意見交換など) 		<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者や地域団体等が主体的に実施する各種交流事業(ホテル観察会・農作業体験等)を支援 施設の維持修繕(温泉用深井戸水中ポンプその他改修工事等) 施設の有効活用に向けた検討(指定管理者との意見交換など) 		<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者の提案による新たな事業や, 地域団体が主体的に実施する各種交流事業の支援 施設の維持修繕(塗装改修工事等) 施設整備のあり方検討(施設の長寿命化に向けた検討) 自転車等を活用したイベントなど, 施設や地域資源を活用した誘客促進事業の推進 	
予算額	当年度	17百万円	23百万円		19百万円	
	累計	127百万円	150百万円		169百万円	

【平成27年度の意見】

【参考－平成26年度の意見】

地域交流館については、上河内地域における「緑と水・歴史と伝統に育まれた地域資源」を活かした、にぎわいの創出や市民等の交流拠点施設として継続していくことが必要であり、安定的に運営するため、指定管理者と行政が連携を図りながら、地域資源を活かした事業の充実や誘客促進事業の推進などを行い、交流人口の更なる増加を図るとともに、施設の長寿命化に向けた維持修繕や利用者ニーズに対応した温泉施設の充実(足湯の設置など)を望みます。

また、宇都宮市都市計画マスタープラン・宇都宮市観光振興プランにおける地域交流館を核としての都市と農村のふれあい交流の促進や、自治会議が策定した「地域のまちづくりに関する施策の提案」についても考慮されることを望みます。